

磯子区民文化センター 杉田劇場

平成 23 年度 事業報告

1. 平成 23 年度総括

第 2 期指定管理期間の 5 年間で目指す循環型運営「つどう」「そだつ」「ささえる」「つながる」「ひろがる」の中で、2 年目として、「そだつ」「ささえる」活動について重点的に取り組みました。

第 2 期から始まった「公益財団法人横浜市芸術文化振興財団」、「有限会社アイコンクス」、「株式会社東急コミュニティー」3 社共同事業体間の連携、新たに導入した「杉劇こんしえるじゅ」、「地域文化コーディネーター」による組織体制で、各役割の認識を高め、よりいっそうの地域とつながる事業・施設運営に努めました。また、21 年度末に発足した「杉田劇場と歩む区民の会」との連携・協働を推進する中から、さらなる発展を目指した次期指定管理期間を見据えた動きが見えてきました。

特徴的な事業として、地域の人々が世界の音楽に触れるとともに、磯子から世界へ音楽の輪を広げようという目的で昨年に引き続き開催した「世界とつながる杉劇フレンドシップコンサート」や、「杉田劇場と歩む区民の会」との協働で開催し、内容・準備・当日運営などに地域の方々が積極的に関わった「冬まつり」では、東日本大震災の被災地支援という要素も盛り込み、今後の継続した復興支援にもつながるものとなりました。また学校や企業、各公的機関等との連携についても、連携のコーディネートや他地域との連携など、様々なかたちでのつながりが広がりました。

2. 自主事業に関する事業計画の振り返り

(1) こどもからお年寄りまで区民が集う拠点づくり

- 「ひよこコンサート」、「ロビーパフォーマンス」、「フレンドシップコンサート」など、幅広い世代を対象に、新たな観客や人材を積極的に呼び込む仕組みづくりをします。
- 「杉劇リコーダーズ」、「開館 7 周年記念事業」を始めとし、こどもからお年寄りまで幅広い世代を対象に参加型「事業」を開催します。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 子育て世代やこども世代を対象とした事業を年間 8 回以上実施。 ■ 参加型事業の区民参加人数 450 人以上(昨年度目標 400 人)。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ もうすぐママ・パパになる方を対象にした「ぷれまばコンサート」年 2 回実施、未就学児でも楽しめる「ひよこコンサート」年 5 回実施、隣接する保育園児や近隣のこどもたち向けの無料ロビーパフォーマンス毎月 1 回など、日頃コンサートに足を運ぶことが難しい層に向けて、音楽に触れ、気軽に楽しめる場を提供しました。 ■ また、区こども家庭支援課からの委託事業をママたち賛歌番外編として 10 月に実施。 ■ 参加型事業は、「世界とつながる杉劇フレンドシップコンサート」の合唱ワークショップや、「音響ワークショップ」、「杉劇リコーダーズ(通年)」など、参加者を募って実施するものから、リコーダーの愛好家たちが集う「リコーダーフェスティバル」、地域の方々が運営に参加する夏・冬のお祭りなど、様々な参加の形式で実施しました。(のべ参加者数 1500 人以上)

(2) 人材育成事業

- 「杉劇@助っ人隊」など、参加者から主体的に活動を行う地域の担い手へと段階を経た人材育成事業を運営します。「地域文化コーディネーター」がファシリテーターとなり区民が次の段階へとステップアップするように常に意識しながら、人材育成事業を運営します。
- 杉劇に集まる子どもたちとの対話を大事にし、子どもたちの自主的な活動を育て、子どもたち目線での施設運営や事業に活かしていきます。
- 地域での仕事や、アートマネジメントに対する理解を深められるよう、小・中学校、高校、大学から一般の方まで、積極的にインターンや職業体験を受け入れます。また、「舞台技術ワークショップ」なども行い、施設運営全般における人材の育成も進めます。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 区民との協働事業、区民が提案し企画運営を行う事業を年間 5 回以上実施します。 ■ 子どもたちの発案による自主的活動を年間 3 回以上開催。 ■ 区内の小中学校の職業体験と大学生インターンシップ受け入れ人数 10 名以上。 ■ 地域のアーティストをデータベース化し、地域での活動への紹介や派遣を行うなど、アーティストの活動を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「夏・冬まつりで」は、地域の人々のボランティアを含め、地域一丸となって盛り上げを図りました。 区民との協働事業は、運営面での地域の方々の参加も含めると、年間 15 事業を超えました。 ■ 特に、8 月には磯子警察署からの依頼により、振り込め詐欺防止につながる芝居を制作。劇団横綱チュチュの協力と、地域の人々や警察との協働で芝居を上演し、地域の防犯意識向上につながりました。 ■ 「杉劇@助っ人隊」は、40 名程の登録者があり、公演時の表方やまつりの運営から、事業への出演や施設内の装飾など、お手伝いいただく場面が拡大・多様化しました。 ■ 子どもたちの活動としては、「杉劇リコーダーズ」の卒業生が、日頃の練習や 5 月実施の第 1 回記念演奏会のお手伝いを自主的に行ってくれたほか、リコーダーズメンバーが、スタッフの送別会を演奏会という形で開催してくれたり、日頃の業務の中でも作業を手伝っていただいたりなど、力を発揮してくれました。 ■ 職業体験・インターン:中学生 9 名、高校生 2 名、大学生 2 名、一般 1 名受入。そのほか、台湾の研修生や兵庫県多可町のスタッフの受入れなど、幅広い方々を受入れ、その中から新たな展開につながる交流も生まれました。受入にあたっては、参加者の自主性を意識しながら、体験していただくとともに、インターン生への説明・指示等を当施設の若いスタッフに経験させ

	<p>ることで、当施設での人材育成にもつなげることができました。</p> <p>■ 地域のアーティストは、自主事業やアウトリーチ事業等において起用し、地域への紹介を行うとともに、逆に地域と杉田劇場とをつなぐ存在なるような関係もできてきています。</p>
--	--

(3) 地域活動・芸術文化の支援

- アウトリーチ事業「杉劇たまたま箱」や職員の専門性を生かした、地域の芸術文化相談・サポート事業「文化 de おじゃまし隊」により、地域へ出て行き、ニーズにあった事業実施や、コーディネートを行います。
- 過去に「いそご文化資源発掘隊」で発掘された寺院、商店街など地域の文化資源を自主事業やアウトリーチ事業に活用できるよう整理・調整します。
- 「イマージュ ISOGO」など地域で活動する団体が行う事業に協力し、地域を一緒に盛り上げていきます。
- 芸術文化だけにとらわれず、福祉（「ノーマライゼーション事業」）、子育て支援、高齢者支援など異なる分野へのアプローチも積極的に行います。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の活動支援、地域の文化資源を活かした施設外でのアウトリーチ事業を年間 5 回以上実施。 ■ 「いそご文化資源発掘隊」パンフレットの作成。文化資源発掘、及び活用事業を年間 5 回以上実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ アウトリーチ活動として、出張演奏「杉劇たまたま箱」、学校プログラムの支援、リコーダーずの出張演奏など、様々なかたちで地域のニーズに応え、年間で 10 事業以上実施しました。また、スタッフ交流として職員を受入れたつながりから、兵庫県多可町でのアウトリーチ事業に発展し、他地域でも杉田劇場の手法を紹介することができました。 ■ 「文化 de おじゃまし隊」の一環として、子育て支援や警察・消防などの分野と芸術文化を結びつけ、子育て支援コンサートや、防犯・防災の展示・PR や寸劇制作・上演など様々なかたちで、地域の課題解決に貢献することができました。 ■ 区民が企画運営する『イマージュ isogo』、『劇団横綱チュチュ』公演などを支援するとともに、「冬まつり」は、企画段階から区民の会と協働で取り組み、芸術活動の活性化をはかりました。 ■ いそご文化資源発掘隊は番外編・特別編も含め年 3 回実施。発掘隊を機につながった企業への出張演奏の実現にもつながりました。 また、発掘隊特別編では、神奈川県公立文化施設協議会の事業研修会の一環で県内の文化施設職員とともに磯子区内の工場見学に行き、企

	業側からみた文化施設との連携手法紹介など、他地域でも活用できる事例紹介となりました。
--	--

(4) 市民ネットワーク形成・まちづくり

- 「杉劇×せんせいミーティング」、「フレンドシップコンサート」を通し、学校連携を深めます。「杉劇×せんせいミーティング」では、直接現場の先生方と交流し、地域の情報交換を行うと共に、学校と杉田劇場の関係を強化します。
- 磯子区区民利用施設連絡会を通して図書館やスポーツセンターなど、今まで連携のなかった区内の施設と連携・協働事業を行います。
- 杉田劇場と地域とのつながり、「杉劇リコーダーず」から派生した区外とのつながりを継続します。そのつながりや活動を区内外に発信します。
- 「なつまつり」や「ふゆまつり」など、地域の様々な人々、団体が出会う場を通し、コミュニティーの形成や活性化を促進します。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 「杉劇×せんせいミーティング」による事業実施年 3 回以上。また、現場の声を次の事業へ活かせるよう情報を収集していきます。 ■ 区内他施設との連携事業を年間 1 回以上実施。 ■ 区民との協働事業、区民が提案し企画運営を行う事業を年間 5 回以上実施。 ■ 地域協働事業や区外との連携事業をホームページ、通信、館内掲示にて発信。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「杉劇×せんせいミーティング」の一環として、特別支援学級の生徒向けの演奏会(屏風ヶ浦地域ケアプラザ)への出演や、岡村小学校・中学校、屏風ヶ浦小学校でのプログラムについて、学校側と相談しながら取り組みを進め、連携を深めました。また、定期的に小学校や中学校の校長会へも参加し、情報の収集・交換をしています。 ■ 杉劇リコーダーずは、各所からの出演依頼が多く、地域のお祭りでの演奏から、市区外での演奏会(リコーダーフェスティバル in 小出郷)への参加など幅広く活動しました。 ■ 区民の会会議を定期的で開催し、地域での様々なイベントへの参加や、協働で行う夏まつり、冬まつりなど、支援と協働の拡大をはかりました。夏まつりでの区民の会の活動紹介や、世界とつながる杉劇フレンドシップコンサートをきっかけに始まった被災地(気仙沼)とのつながりを館内掲示するなど、地域の方々へも情報発信しました。

3. 施設の運営に関する事業計画の振り返り

(1) 開館営業

- 開館日・休館日
施設の安全維持と衛生管理のため、年間 20 日間ほどの施設点検を実施し休館日とします。それ以外は、開館営業日とします。

<p>● 利用時間 午前9時から午後10時を基本開館時間とし、それ以外の時間の施設利用希望があった場合、柔軟に対応します。</p>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<p>■ 開館日数 346日</p> <p>■ 稼働率</p> <p>ホール 75%(日) 65%(コマ)</p> <p>ギャラリー 95%</p> <p>リハーサル室 80%</p> <p>会議室 60%</p> <p>練習室 95%</p> <p>■ 利用料金収入 目標額 21,800千円</p>	<p>■ 施設利用率(未確定)</p> <p>ホール 74%(日)、60%(コマ)</p> <p>ギャラリー88%、リハーサル室 74%、 会議室 56%、練習室 95%</p> <p>■ 施設点検日には、共同事業体建物管理担当等により、適切に点検等を実施しました。</p> <p>■ ホール利用については、事前に打合せを行い、ご要望については、柔軟な対応に努めました。</p> <p>■ 利用料金収入 21,229千円。年度当初まで震災の影響がありましたが、ほぼ目標額を達成しました。</p>

(2) 来館者・利用者ニーズの把握	
<p>● スタッフ間での情報交換・情報共有を強化し、利用者、来館者の生の声を把握し、施設運営にフィードバックします。</p> <p>● 「杉劇の声 BOX(ご要望箱)」を設置しお客様のご要望の声をあつめ、現場対応から生まれた意見とともに、業務改善策を検討・分析します。また、お客様への回答方法も検討し、適切に回答していきます。</p>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<p>■ 「杉劇の声 BOX(ご要望箱)」の設置。</p> <p>■ 「杉劇こんしえるじゅ」と「地域文化コーディネーター」との情報交換。スタッフ内の「目安箱」設置。</p>	<p>■ 「杉劇の声 BOX(ご要望箱)」の設置については、来館者・利用者の要望等を収集することを、受付の「杉劇こんしえるじゅ」の仕事の1つと位置づけ、対面で直接、来館者等からお声をいただくよう方向を変更しました。それにより、日頃のお客様の要望等を職員ミーティング等で随時検討し、よりよい施設環境・運営となるよう改善につなげることができました。</p> <p>■ 「杉劇こんしえるじゅ」と「地域コーディネーター」間では、適宜情報交換を行い、利用者や地域の人々の声を収集し、施設運営や事業に活かすよう努めました。毎週の職員定例ミーティングには、こんしえるじゅも1名出席するとともに、議事録を回覧し、全スタッフ間での情報共有を図りました。また、全スタッフミーティングを年3回実施することによって、全体での様々な課題等の確認の場となりました。</p>

(3) 区民をもてなす接客

- 「地域文化コーディネーター」、「杉劇こんしえるじゅ」等、職員のお客様との対応について、迅速で丁寧な対応が行なえるよう、各種研修を実施します。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none">■ 防災訓練 年2回実施。■ 接客研修 年間2回以上実施。■ 新マニュアルの作成・運用。	<ul style="list-style-type: none">■ 入居する建物全体の防災訓練への参加と、全体ミーティング等において、ホール定員・避難経路等の確認を行い、貸館の打合せ時に避難経路等を利用者に充分説明するなど、緊急時対応の強化を行いました。■ 受付業務については、4月に新しく入った「杉劇こんしえるじゅ」に対して、開館時からのスタッフを中心に、接客を含めた貸館業務等を実践的に教える研修体制により、“こんしえるじゅ”各個人の自覚と役割の強化につなげました。■ 受付業務マニュアルは昨年度末に改訂し新マニュアルにより運用を開始しました。その後、利用の申込書など、実際の対応と異なる部分、よりよい対応につながるものの洗い出しを随時行い、改訂・運用するとともに、ミーティング等で情報共有を行いました。

(4) 新利用料金の設定について

- 22年度の検討を基に、練習室の料金改定を行い、施設の仕様にあった利用の促進と、実態にあった料金徴収を行えるようにします。
- 利用内容の検討を基に、利用者がより利用しやすい、ホール附帯設備セット料金の種類を増やします。
- 利用者の要望に合わせ、附帯設備利用料の新設定を行います。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none">■ 所管の磯子区地域振興課に利用料金改定の相談、申請を行います。	<ul style="list-style-type: none">■ 指定管理第二期目として提案した、利用料金設定(改定)については、ホール利用のセット料金の種類や附帯設備の新設定を含め、検討にとどまってしまうました。利用者へ説明できる値上げに対しての根拠の検討と、附帯設備の整備が引き続き必要となっています。■ 改定に向けては、区と相談するとともに、利用者に快適に利用いただくためのアイデアを含め、スタッフ一同で取り組むとともに、可能な限り利用者の要望も収集していきます。

(5) 情報コーナーの活用について

- ギャラリーの壁面に展示できない立体的な作品や個人の制作物で展示したいという区民ニーズを受け「杉劇一坪ギャラリー」を開始し、地域の人々の活動支援や、情報コーナーのにぎわいにつなげます。
- 杉田劇場の情報、磯子区内施設連携の情報コーナー「いそっぴらっく」、スポンサー企業コーナーなど、情報発信コーナーの整備を行います。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none">■ 区民のニーズを反映した「杉劇一坪ギャラリー」の運営マニュアル作成、ギャラリーの開始。■ 杉劇コーナー(年 12 回の情報更新)■ 地域の情報発信コーナー「いそっぴらっく」(年 12 回の情報更新)	<ul style="list-style-type: none">■ 「杉劇一坪ギャラリー」の設置・運営については、実施に向けた場所の設定・整備、運営方法等について案を作成しました。引き続き実施に向けた調整を進めています。■ 杉劇コーナーは、杉田劇場の自主事業を中心に、“館長のおすすめ”と銘打ち、地域のおすすめ情報も提供し、チケット販促や集客につなげました。また、ロビーのモニターにおいて、杉田劇場の施設案内や公演情報を映像として流し、ロビーの雰囲気づくりにもつなげました。■ 「いそっぴらっく」については、地域の情報をまとめ、迅速に提供できるよう運用しています。■ チラシラックについては、音楽や美術などのジャンルごとに整理し、ニーズに合ったものを見つけやすいよう管理しているほか、入替えなどをマニュアル化して、新鮮な情報提供に努めました。

4. 施設の管理に関する事業計画の振り返り

(1) 保守・修繕について

- 開館 7 年目を迎え、直近の中小規模の修繕に着手し、22 年度中に計画した、中長期の修繕計画に基づき、修繕・保守等を実施します。
- 予防保全に基づく保守点検の実施。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none">■ 設備機器の中長期修繕計画の更新。■ 予防保全に基づく保守点検の実施。<ul style="list-style-type: none">・ 年間保守計画の作成 (年 1 回)・ 月間業務計画の立案 (年 12 回)・ 建物管理専門スタッフによる巡回設備点検 (年 12 回)・ 月次報告書の作成 (年 12 回)■ 清掃インスペクション(検査)の実施(年 4 回)	<ul style="list-style-type: none">■ 中長期修繕計画については、空調等に関わる部分は、共同事業体である東急コミュニティーにより 5 月に更新しました。その他、舞台・証明・音響等も保守点検業者と相談しながら、中長期的な設備更新時期の提案をいただき、状況把握を行いました。■ 保守点検については、年間計画に基づき適正に実施しました。建物の点検等については、月間業務計画は毎月事前に共同事業体設備担当より提示をいただきました。

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物・設備の巡回点検は、奇数月を開館日に、偶数月を休館日に行うことによって、施設のあらゆる状況においての状況を把握につなげています。 ■ 清掃検査については、定期清掃(年 3 回)時のほか、適宜共同事業体担当及び清掃業者の責任者により検査・確認を行いました。
--	--

(2) 運営組織について

- 館長、副館長を中心に、受付業務・チケットセンター業務・広報業務・環境改善業務を行う「杉劇こんしえるじゅ」、事業運営・地域ネットワーク窓口「地域文化コーディネーター」それぞれが、連携をはかりながら個々に自覚を持って役割を果たします。
- 共同事業体の舞台技術を行う「有限会社アイコンクス」設備管理を行う「株式会社東急コミュニティー」と情報を共有しながら業務改善に努めます。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報共有のための連絡会を毎週実施。うち月 1 回を業務改善や事業検討の場とする。 ■ 3 社による業務改善会議の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 職員ミーティング(舞台スタッフ、こんしえるじゅ含む)は、毎週 1 回定例で行い、情報共有の強化、日々の課題把握と改善につながりました。 ■ 全スタッフのミーティングを年 3 回(施設点検日)に設け、各種研修や業務改善の場となりました。 ■ 舞台スタッフについては、常駐しているため、通常のミーティング等で情報共有、相談等、連携を図り、随時業務改善につなげました。設備管理については、月 1 回の打合せ日を設け、情報共有、相談等を行いました。

(3) 管理組合等とのネットワーク構築

- 相互案内や危機管理体制が出来るように、らびすた新杉田管理組合や近隣商店街、近隣地域施設などと連携します。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ らびすた新杉田店長会議」への出席(年 12 回) ■ 「区民利用施設館長会議」への出席(不定期) ■ 「杉劇×せんせい☆ミーティング」(不定期) ■ 地元消防署、警察署との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ らびすた新杉田店長会へ毎月出席し、建物全体での情報交換・共有や、イベントなどへの参加で連携を深めました。 ■ 区民利用施設長会議については、毎月出席し、区民利用施設間の情報交換を行い、連携事業等を行い、区内での連携強化につながりました。 ■ 学校等と連携を図る事業は随時行い、出張演奏や、学校行事への参加など、連携の幅が広

	<p>がりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 夏まつりでは、磯子警察署の展示・PR ブース設置により、交通安全や防犯を地域の方々にアピールしたほか、同じく夏に磯子警察署からの依頼により、振り込め詐欺防止につながる芝居を制作。地域の劇団「横綱チュチュ」や地域の方々と協働で、芝居を上演し、身近な犯罪の防止につなげることができました。 ■ 磯子区消防出初式では、杉劇リコーダーズが出演したほか、消防署の活動等の PR 場所として、杉田劇場を活用していただきました。
--	--

5. その他の計画の振り返り

(1)「杉田劇場と歩む区民の会」との連携

- 「杉田劇場と歩む区民の会」(以下「区民の会」)が行う事業への協力だけでなく、協働で行う事業などを展開し、連携を深めるとともに、さらなるネットワーク拡大に向け、地域の様々な場面で地域の人々とつながりを拡大していきます。
- 区民とともに歩む施設として、区民の会運営の方向性をさらに確立していくため、区民の会での検討を進め、杉田劇場の方向性について磯子区とも意見交換をしていきます。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 区民の会との協働事業 3 事業 ■ 区民の会の運営検討会(会議) 月 1 回 ■ 磯子区との意見交換 4 回 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 夏まつりは区民の会とも連携を図り実施し、冬まつりは昨年度同様、協働で実施しました。また、区民の会との協働での出張演奏や、区民の会メンバーの所属する団体との協働事業などを合わせ、5 事業以上実施。 ■ 区民の会の運営会議月 1 回実施。また、区民の会内部での研修会等を通し、今後の区民の会のあり方、今後の杉田劇場の運営についての議論、そして次期の杉田劇場の運営を担っていく「チーム杉劇」の立上げの動きが始まりました。 ■ 磯子区長と杉田劇場館長との文化対談は 4 月に 1 回実施し、他のスタッフも交え、磯子の文化や杉田劇場の方向性等について活発な意見が交わされました。チーム杉劇の動き等については、モニタリング時など、日頃から情報提供を行いました。

(2) エコロジーの取り組み

- 横浜市が今後策定する、これまでの「CO-DO30 横浜市脱温暖化行動方針」を礎とする新たな計画に基づき、磯子区とも連携し、エコロジー活動に取り組みます。

- 職員をはじめ、来館者・利用者への省エネ、環境コスト削減への意識改革をはかる「すぎげきエコ」を行います。
- 日常業務で使用する消耗品は、再利用製品や省資源・低公害製品を積極的に導入していきます。
- 「エネルギー管理士」若しくは「エネルギー管理員」によるエネルギー使用量の分析を行い、提案を受け、省エネを実践します。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 「すぎげきエコ」活動の実施。事業でのエコキャンペーンの開催(年2回) ■ 省エネ、環境コスト削減への改革提示(10箇所) ■ 消耗品の再生品、省資源製品、低公害製品の購入(10品目) ■ エネルギー使用量の記録、分析(適宜) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日々のゴミ分別はもちろん、今年度は、節電対策として、利用の妨げとにならない程度の照明の間引きや、エアコンの温度設定への協力についての利用者への呼びかけ、グリーンカーテンの取り組みなど行いました。 ■ 「ゴミはお持ち帰り」を呼びかけることで、ゴミそのものの削減を推進しました。そのほか、「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」に参加し、回収箱の設置、エコ活動に取り組みました。 ■ エネルギー使用量について、毎月記録し、設備管理者(共同事業体)と、空調の使い方など相談し、節電等につなげました。

(3) 友の会運営

- 杉田劇場オリジナルの友の会組織「杉田劇場スマイルクラブ」の継続と会員獲得に努めます。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 登録会員数の5%増加(200名→210名)。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2012年3月現在、会員数220名程。年度当初の約170名から50名程会員が増加(20%増)しました。アンケート結果により、クラシックコンサートを望む会員が多いことを受け、上質なコンサート(ベルリン・フィルハーモニー弦楽五重奏団等)を続けて企画・実施した結果として、効果をあげることができました。

(4) メールマガジン運営

- 「ひよこメール」(小さいお子様でも楽しめる催し物情報を配信)、「メルがま」(杉田劇場の各種芸術文化情報を配信)を運営し、ニーズに合わせて、各メールリストを有効に活用し、情報の提供とチケットの販売促進につなげます。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> ■ ひよこメール会員:登録会員数5%増加(登録アドレス320→335) ■ メルがま会員:登録会員数5%増加(登録アドレス460→480) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ひよこメール会員(登録数)2012年3月現在417名。子育て支援系の催し物、イベント情報を配信し、会員数の増加傾向、会員での集客力の高さからも、こうした催し物の需要の高さが伺えました。また集客だけでなく、イベント参加の中

	<p>での、参加者同士のコミュニケーションの場を提供することにもつながりました。</p> <p>■ メルがま会員(登録数)2012年3月現在389名。ひよこメール会員に対して、会員数が減少しており、当施設がひよこメール会員向けの事業が多数になっていることが考えられます。今後は、一般向けの事業も企画していくことで、メルがま会員の増を目指します。</p>
--	--

(5) 企業協賛	
<p>● 杉田劇場の協賛・支援窓口となる「スマイルファンド」を継続し、協賛金だけでなく地域からのご支援(現物協賛)獲得に努めます。</p>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<p>■ スマイルファンド強化 (協賛金・現物協賛含め 1,000 千円以上)</p>	<p>■ 夏・冬のまつりにおいて、数多くの関係各所からご支援をいただきました。(現物協賛含み 600 千円相当)</p> <p>■ 地域からのご支援をいただけるよう、地域の起業が集まる事業会への参加や、日頃お世話になっている方々を対象としたイベントを開催し(「杉劇ナイトカフェ」2回実施)、地域との連携を深め様々な協力関係を築きました。</p>

6. 収支について振り返り	
(1) 経営方針について	
<p>● 収益構造の改善を区民のために再投資する循環型経営を目指します。</p>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<p>■ 利用料金収入の拡大 施設の稼働率の向上と利用料金収入の拡大 (利用料金収入 21,800 千円)</p> <p>■ その他収入の拡大 助成金・協賛金(各種助成金 2,500 千円以上) スマイルファンド(協賛金・現物協賛含め 1,000 千円以上)</p> <p>■ 管理費・事務費の削減(0.5 パーセント削減)</p>	<p>■ 利用料金収入 21,229 千円</p> <p>■ 助成金: 芸術文化振興基金 1,000 千円</p> <p>■ 夏・冬のまつり等での協賛金 600 千円相当程度 (現物協賛含む)</p> <p>今年度は特別な節電対策を行ったほか、日頃の経費節減にも努めました。</p>

磯子区民文化センター 杉田劇場

平成23年度 自主事業一覧

■芸術文化の創造及び発信(芸術創造・発信)

NO.	開催日	事業名	会場	入場料・受講料(¥)	入場者数(名)	主催、共催など
1	H23年10月12日(水)	杉田劇場開館7周年記念 世界とつながる杉劇フレンドシップコンサート ベルリン・フィルがやってくる	ホール	2,000~4,000	522	主催:横浜市磯子区民文化センター 協力等:[協力] 株式会社メロス・アーツ・マネジメント、日独150周年協会、NPO 法人横浜シテリオペラ、パン パシフィック 横浜ベイホテル 東急

■芸術文化の創造及び発信(新進芸術家発掘)

NO.	開催日	事業名	会場	入場料・受講料(¥)	入場者数(名)	主催、共催など
1	H23年8月3日(水)	第79回日本音楽コンクール 受賞記念コンサート in 横浜 vol.2	ホール	1,000~2,000	292	主催:「第79回日本音楽コンクール受賞記念コンサート in 横浜」実行委員会 協力等:[協力]横浜市磯子区民文化センター

■芸術文化の創造及び発信(芸術文化へのアクセス拡大)

NO.	開催日	事業名	会場	入場料・受講料(¥)	入場者数(名)	主催、共催など
1	H23年4月14日(木) H24年3月22日(木)	ロビーパフォーマンス2011	ロビー	無料	504	主催:横浜市磯子区民文化センター 協力等:[協力] 新杉田のびのび保育園
2	H23年6月3日(金)	杉劇☆Night Cafe Part2 ~ISOGOの夜のoffタイム~	リハーサル室	2,000	35	主催:横浜市磯子区民文化センター
3	H23年6月10日(金)	映画音楽とジャズのタベ	ホール	2,200~3,000	261	主催:マシュマロレコード 共催:横浜市磯子区民文化センター
4	H23年6月23日(木)	ひよこ♪コンサート まほうのおもちゃずべしやる	ホール	300~700	551	主催:横浜市磯子区民文化センター
5	H23年7月9日(土)	ママたち賛歌 プレまば☆コンサート2	リハーサル室	300~700	19	主催:横浜市磯子区民文化センター
6	H23年8月6日(土)	ひよこ♪コンサート ・わくわくリズムばらだす☆ ・ウキウキだがつきワンダーランド♪	ホール	300~700	380	主催:横浜市磯子区民文化センター
7	H23年9月25日(日)	高田匡隆ピアノコンサート	ホール	2,000~3,000	223	主催:株式会社ヤマハミュージック東京 横浜店 共催:横浜市磯子区民文化センター
8	H23年10月6日(木)	ひよこ♪コンサート オータムスペシャル!	ホール	300~700	422	主催:横浜市磯子区民文化センター
9	H23年10月16日(日)	ホップ!ステップ!!ジャンプ!!! 秋の子育て支援コンサート ~いそびの森へようこそ2011~	ホール	無料	450	主催:横浜市磯子区役所 協力等:[協力]横浜市磯子区民文化センター
10	H23年10月23日(日)	イモーゼン・クーパー 感動の名曲リサイタル	ホール	3,000~3,800	216	主催:株式会社プロ アルテムジケ 共催:横浜市磯子区民文化センター
11	H23年11月12日(土)	ママたち賛歌 プレまば☆コンサート3	リハーサル室	300~700	33	主催:横浜市磯子区民文化センター
12	H23年11月18日(金)	生きたジャズの歴史 ジャズピアニスト サー・チャールズ・トンプソン	リハーサル室	2,700~3,000	57	主催:マシュマロレコード 共催:横浜市磯子区民文化センター
13	H23年11月29日(火)	Birthday Concert	ホール	2,700~3,000	215	主催:株式会社ヤマハミュージック東京 横浜店 共催:横浜市磯子区民文化センター
14	H23年12月7日(水)	ひよこ♪コンサート クリスマスずべしやる	ホール	300~700	536	主催:横浜市磯子区民文化センター
15	H23年12月12日(月)	杉劇☆Night Cafe Part3 ~ISOGOの夜のクリスマス~	リハーサル室	3,000	50	主催:横浜市磯子区民文化センター
16	H24年2月3日(金)	音のパレットVol.1 池松宏コントラバスリサイタル	ホール	2,500~4,000	215	主催:横浜市磯子区民文化センター
17	H24年3月2日(金) H24年3月2日(木)	音のパレットVol.2 チエコ・フィル・ストリング・カルテット	ホール	3,500~4,000	242	主催:株式会社メロス・アーツ・マネジメント 共催:横浜市磯子区民文化センター
18	H24年3月15日(水)	ひよこ♪コンサート サックスかるてつ!!	ホール	300~700	425	主催:横浜市磯子区民文化センター
19	H24年3月23日(金) H24年3月24日(土)	杉劇たまたま箱「兵庫県多可町アウトリーチ」	兵庫県多可町内	—	—	主催:横浜市磯子区民文化センター
20	通年	杉劇たまたま箱2011	横浜市内各所	—	—	主催:横浜市磯子区民文化センター

■芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(市民文化活動支援)

NO.	開催日	事業名	会場	入場料・受講料(¥)	入場者数(名)	主催、共催など
1	H23年5月1日(日)	杉劇リコーダーず第1回記念演奏会	ホール	200~500	250	主催:横浜市磯子区民文化センター
2	H23年7月24日(日)	イマージュISOGO チャリティーコンサート@杉田劇場2011	ホール	1,500	264	主催:イマージュISOGO実行委員会、横浜市磯子区民文化センター 協力等:[協力] 杉田劇場と歩む区民の会、NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク、劇団「横綱チュチュ」、磯子マガジン
3	H24年3月4日(日)	リコーダーフェスティバル in杉劇 Vol.5	ホール	無料	401	主催:横浜市磯子区民文化センター
4	通年	杉劇リコーダーず2011	リハーサル室	13,000~22,000	39	主催:横浜市磯子区民文化センター 協力等:[協力] 新杉田地域ケアプラザ、新杉田のびのび保育園

■芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(市民協働推進)

NO.	開催日	事業名	会場	入場料・受講料(¥)	入場者数(名)	主催、共催など
1	H23年8月10日(水)	芝居『おれおれ詐欺にご用心』 (磯子警察署「安全・安心ふれあい展」)	ホール	無料	200	主催:神奈川県磯子警察署、横浜市磯子区民文化センター
2	H23年11月19日(土) H23年11月20日(日)	劇団「横綱チュチュ」第8回公演	ホール	700	1,080	主催:劇団「横綱チュチュ」 共催:横浜市磯子区民文化センター 協力等:[協力] イマージュISOGO、杉田劇場と歩む区民の会
3	H23年12月3日(土) H23年12月3日(月)	ノーマライゼーション in 磯子地域ケアプラザ	磯子地域 ケアプラザ	—	—	主催:横浜市磯子区民文化センター
4	H24年2月5日(日)	杉田劇場冬まつり2012	全館	無料~1,500	918	主催:横浜市磯子区民文化センター、杉田劇場と歩む区民の会 協力等:[協力] 地元企業、団体
5	通年	平成23年度 杉劇@助っ人隊	—	—	—	主催:横浜市磯子区民文化センター

■芸術文化活動拠点の開発及び運営

NO.	開催日	事業名	会場	入場料・受講料(¥)	入場者数(名)	主催、共催など
1	H23年8月6日(土)	杉田劇場夏まつり2011	全館	無料~500	1,773	主催:横浜市磯子区民文化センター 協力等:[協力] 神奈川県磯子警察署、株式会社ヤマハミュージック東京 横浜店、squash yokohama japan、横浜市磯子スポーツセンター、特定非営利活動法人 ディスカバーブルー
2	通年	平成23年度 杉田劇場 スマイルクラブ運営事業	—	1,200	210	主催:横浜市磯子区民文化センター 協力等:[協力] ヤマハミュージック東京 横浜店/プロ・アルテ・ムジケ/ほか

■芸術文化資源の収集、保存及び活用

NO.	開催日	事業名	会場	入場料・受講料(¥)	入場者数(名)	主催、共催など
1	H23年7月28日(木)	夏休み子ども文化資源発掘隊	神奈川新聞社	200	26	主催:横浜市磯子区民文化センター
2	H23年10月21日(金)	第26回いそご文化資源発掘隊 いそごの工場見学「磯子火力発電所」	J-POWER 磯子火力発電所	300	19	主催:横浜市磯子区民文化センター 協力等:[協力] 電源開発株式会社

■芸術文化に関する情報の収集及び提供

NO.	開催日	事業名	会場	入場料・受講料(¥)	入場者数(名)	主催、共催など
1	H23年4月4日(月) H24年3月31日(土)	ひよこメール倶楽部	—	—	—	主催:横浜市磯子区民文化センター
2	H23年4月4日(月) H24年3月31日(土)	杉田劇場メールマガジン いそご文化通信★「杉田のメルがま」	—	—	—	主催:横浜市磯子区民文化センター

横浜市磯子区民文化センターの管理運営に関する基本協定書 決算説明書

【収支明細】 (単位：円)

会計科目	
収入合計 (A)	151,598,612
指定管理料収入	122,350,000
利用料金収入	21,228,940
事業収入	6,456,118
その他収入	1,563,554
支出合計 (B)	147,263,174
人件費	63,850,120
給料手当	25,918,522
福利厚生費	4,880,915
非常勤職員報酬	7,353,320
臨時雇賃金	5,510,179
委託費支出(舞台スタッフ)	19,068,000
退職給付引当資産支出	1,119,184
管理費	66,451,936
修繕費支出	1,328,698
光熱水料費	15,128,999
負担金支出	32,670,293
委託費	17,323,946
事業費	8,525,548
臨時雇賃金	0
旅費交通費(職員)	169,240
旅費交通費(アルバイト)	0
通信運搬費	395,673
旅費交通費(その他)	41,050
消耗品費	300,726
印刷製本費	129,642
賃借料	248,184
保険料	2,220
租税公課	10,000
負担金支出	8,800
委託費	6,654,802
支払手数料	32,048
雑費	533,163
事務費	8,435,570
旅費交通費(職員)	185,160
通信運搬費	633,419
消耗什器備品費	12,810
消耗品費	1,252,908
印刷製本費	185,135
賃借料	1,190,681
保険料	35,500
租税公課	2,575,345
支払手数料	80,437
雑費	116,775
雑損失	1,400
事務局への繰入金支出	2,166,000
収支差額 (C) = (A) - (B)	4,335,438